自民・維新に憲法守らせよう
身を切る改革なら政党助成金の廃止を

11月3日は（13・30）円山音楽堂へGO

高市・吉村府知事の野望を砕く運動を

高市自民党総裁が、森友・加計事件にどっぷりはまっていた萩生田光一氏を幹事長代行に据えるなど自民の金権・裏金温存政治が復活。

吉村維新代表は新政権は企業団体献金禁止が最優先事項という約束をさっさと投げやり、突然、国会議員削減を主張し自民と連立政権に参加するという無責任な異常事態です。

当初の立憲・国民・維新で政権を作るという「話し合い」は一切反故にして公明が沈みゆく泥船から飛び降りた後に飛び乗るという国民無視の姿を見せつけました。

大阪府知事の吉村氏が何の権限も無い、国会議席の比例区定数を1割減らし「身を切る改革」と称しています。国会で決める事を一知事が主張していることに国会議員の誰もが右往左往、おかしいと思わないのでしょうか。

今まで身を切らされてきたのは国民です。物価高を増幅する消費税、上がらない賃金、年金や社会保障改悪でした。円安が進み富裕層や大企業は潤っても物価高騰で国民の暮らしは破綻寸前の状態です。

企業・団体の政治献金・政治パーティを禁止して清潔な政治を、暮らしを助ける為には消費税を減税、大企業の内部留保を活用して中小企業にも大幅賃上げをすべきです。

身を切るなら政党助成金廃止・どっちが必要か？

国会議員歳費　@年2200万円

50人減らしても、たった年11億円

政党助成金

国民一人あたり　年間 250円

1億2千万人分　年間 315億円

共産党を除く各党が分け合い

祝園弾薬庫反対集会 10・19

西京からマイクロバスなどで30名が参加、全国から2700名がつどい、全国どこでもミサイルいらないと訴えました。

社会保障削減の闘いを

国民医療費総額を年間で最低4兆円削減させるとする内容を、自民党・公明党・日本維新の会の間で合意、厚生労働省は今秋、社会保障の大改悪を計画しています。患者が支払う医療費を一定額に抑える高額療養費制度の大改悪。OTC類似薬の保険外しや保険外併用療養費制度の推進、患者負担増など、声を上げていきましょう。

洛西生協前スタンディング

29日行動に参加を

10月29日(水)　午後4時から4時30分

境谷本通　福西東通　生協角

主催　洛西平和ネット

洛西平和ネット

発行　2025年10月22日（号外）

事務局連絡先TEL　090-7885-2430

◎軍事費減らして国民の暮らしを守れ

https://9zyo.com/